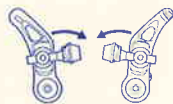


警告

- 乗車前にはスポークの折れ、ゆるみ、リム面のへこみ、キズ割れがないかどうか車輪を点検し、これらの症状がある場合は使用しないでください。
- 推奨するブレーキシューホルダーを使用し、またシューの取り付け位置が正しいかどうかを確認してください。取り付け位置がずれるとブレーキをかけた時にブレーキシューホルダーがスポークに接触し、音が発生する恐れがあります。
- カンチブレーキの様なブレーキシューの作動軌跡が円弧状になるブレーキはブレーキシューの摩耗進行によってブレーキシューとスポークが近づいて接触しますので組み合わせて使用しないでください。
- ボトムリンク式サスペンションフォークはサスペンションの作動によりハブ軸とブレーキシューの間隔が変化します。ブレーキをかけた時にブレーキシューとスポークが接触する恐れがありますので組み合わせて使用しないでください。
- クイックリリースの使用方法を誤りますと車輪の脱落等により重傷を負うことがあります。クイックリリースの取り扱い説明書を十分にお読みください。
- チューブラータイヤはリムセメントを使用して確実にリムに固定してください、固定が不完全な場合タイヤの離脱により重傷を負うことがあります。
- 車輪は舗装路自転車競技用に設計されています。未舗装路、あるいは荒れた路面で使用されると、車輪の変形あるいは破損により転倒の恐れがあります。



注意

- ブレーキシューが摩耗すると、ブレーキシューが正規の取り付け位置でも、ブレーキをかけた時にブレーキシューホルダーがスポークと干渉して接触音が発生し、またブレーキ性能が低下します。早めにブレーキシューの交換をしてください。
- タイヤは適性な空気圧で使用してください。
- カーボンリムには、リムがブレーキシューによって摩耗され、あたりができるまでの“慣らし期間”があります。慣らし期間がすすむにつれブレーキ制動力が上がっていきます。ブレーキ制動力の増加に対し、注意し、順応してください。

注意

- WH-7700-Carbonには、R55Cカーボンリムブレーキシューをご使用ください。
R55C スタンダードシューやR55Cハイパフォーマンスシューのようなブレーキシューを使用すると、ブレーキ制動力の不足やブレーキシューの異常摩耗の恐れがあります。
- シマノ製純正のスポーク、ニップル、ワッシャーを使用してください。ハブ体のニップル挿入部分を破損する恐れがあります。
- 乗車前にはブレーキシューの表面に金属片等が付着していないかどうか確認してください。ブレーキをかけた時にリムにキズがつく恐れがあります。
- ニップルはスポークテンションを上げるために径を大きくして回転させやすいになっていますが、スポークテンション調整の場合は締め過ぎないようにご注意ください。締めすぎると、リムが破損する恐れがありますので、慎重に作業してください。
(認定店に調整を依頼されることをお勧めします)

取扱い説明書

SI-4AG0A

WH-7700-Carbon

車輪

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

ホイール	WH-7700-Carbon
チェーン	CN-7700/CN-HG92/CN-HG72
カセットスプロケット	CS-7700/CS-6500/CS-HG70-9
適応ブレーキシューホルダー	BR-7700/BR-6500
対応ブレーキシュー	R55C カーボンリム用
適応タイヤサイズ	チューブラータイヤ
	700C (19-25C)

仕様

モデルナンバー	WH-7700-Carbon	
段数	9段	
リムサイズ	700C	
対応タイヤ	クリンチャー	—
	チューブラー	○
対応スポーク長	前用	294mm
	後用	291mm
リム幅	18.8mm	

対応タイヤサイズ

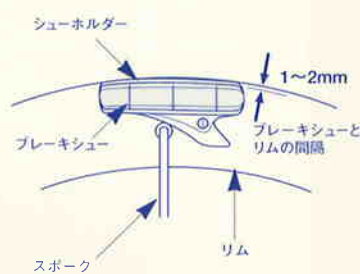
チューブラータイヤ	700C (19-25C)
-----------	---------------

使用上の注意

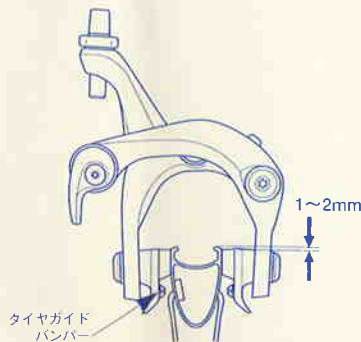
- バルブ長が50mm以上のタイヤチューブを使用してください。
- 別売品の専用スポークレンチがあります。
- 初期フレが出た場合か、使用開始から1,000Km走行を目安に認定店でのスポークテンション調整をお勧めいたします。
- 別売りリフレクター(SM-RF77)、スポークプロテクター(CP-WH77)がございます。自転車専門店にご相談ください。

ブレーキシューのセット位置

ブレーキシューブレーキシューホルダーとスポークが接触しない様に注意してください。

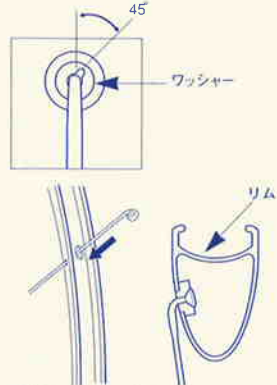


走行前にタイヤガイドバンパーを取り外してください。



スポークの交換

ワッシャーが図の位置にあるのを確認して、リムの側面にひっかけてください。



ワッシャー付きスポークはカーボンリム専用のワッシャー付スポークを使用してください。

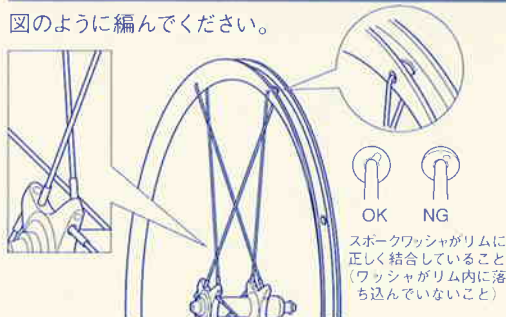
HGギアの取付け

各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部のA部(溝幅が広いところ)とギアの凸部の広いところをあわせてセットして下さい。



スポークの編み方

図のように編んでください。



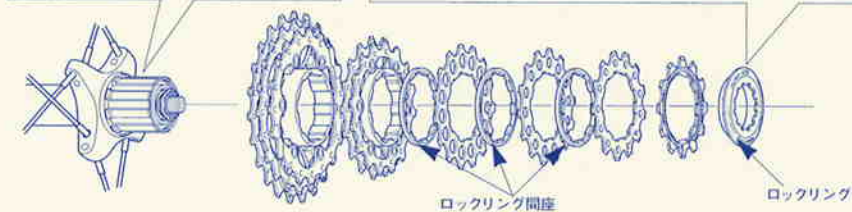
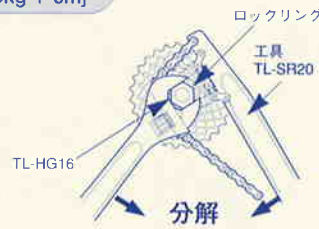
スポークテンション値		
前用	後用	
	右(ギア)側	左側
980-1180N (100-120Kgf)	1050-1280N (107-130Kgf)	980-1180N (100-120Kgf)

※この数値は目安です。

HGギアの取付けは専用工具 (TL-HG16) でロックリングを締め付けます。

締め付けトルク：
30 - 50 Nm {300 - 500kg・f・cm}

HGギアの交換は、専用工具 (TL-HG16) と TL-SR20 でロックリングを取り外します。

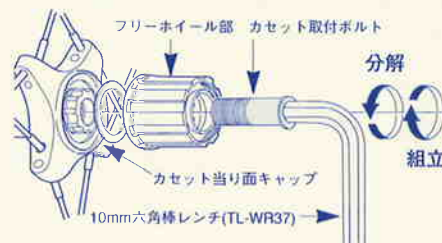


フリーホイール部の交換

ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のカセット取付ボルトを取り外し、フリーホイール部を交換してください。

ご注意：フリーホイール部の分解は、トラブルの原因となりますので行わないでください。

締め付けトルク：
35 - 50 Nm {350 - 500kg・f・cm}



この取扱い説明書は、再生紙を使用しています。
製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。
お客様相談窓口
☎0722-43-2829



株式会社 シマノ
大阪府堺市老松町3丁77番地